

## 講座

## 「人のいのち」を遺伝、食、環境から学ぶ

オンライン併用

10

【会場定員】70名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円

【自然・環境・みどり】いのちの科学 講座 【時間】毎回13時00分～14時30分（計12回）

## 概要

私たち「人のいのち」を遺伝、食、環境という視点から学びます。地球上に誕生、進化してきた人類の歩みを振り返ると、遺伝子の解明など発達した科学技術によって、私たちの食生活や健康、生命・家族観が大きく変ってきました。その実際を知るとともに、私たちが次世代に「いのち」についてどう教えるかとともに考えます。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/20(月)	川崎市生涯学習プラザ	いのちを探った先人たちの問いかけ—生命論の構図	市民科学研究室代表 上田 昌文
2	10/27(月)		古人骨のゲノム解析から描く日本人の起源と成立	国立科学博物館生命史研究部研究主幹 神澤 秀明
3	11/10(月)		「私たち生きものの中の私」として生きる—生命誌からの提案—	JT生命誌研究館名譽館長 中村 桂子
4	11/17(月)		ノーベル賞から見た生命科学・医学の進展	JST研究プロジェクト推進部長 古川 雅士
5	12/1(月)		「ヒトの教育」を進化の視点でみる	慶應義塾大学名譽教授 安藤 寿康
6	12/8(月)		土が守るいのちの循環—土壤の生態学 **遠隔講義	島根大学客員教授 金子 信博
7	12/15(月)		食 — イネの起源・伝搬と日本人	東京農業大学客員教授 大杉 立
8	12/22(月)		食 — 環境・アニマルウェルフェア：ヒトのいのちと家畜のいのち	京都大学名譽教授 近藤 直
9	1/19(月)		いのちを“つくって”もいいですか？—医療と生命科学の進み過ぎへの歯止め—	東京大学名譽教授 島園 進
10	1/26(月)		生殖補助医療法でどうなる「出自を知る権利」	ドナーリンク・ジャパン代表 仙波 由加里
11	2/2(月)		こどもに「いのち」をどう教えるか—小学校や地域、家庭で	港区立みなと科学館教育アドバイザー・千葉県公立小学校元校長 永島 紗代
12	2/9(月)		講座まとめ/講師・受講生との振り返り	科学ジャーナリスト 佐藤 年緒 市民科学研究室代表 上田 昌文
連絡事項	<p>「**遠隔講義」では講師は会場外からオンラインで講義くださり、会場で受講の皆さんにはスクリーンで受講いただきます。先生のスケジュール調整がついた場合は、会場で講義いただく可能性もあります。</p> <p>※変更（12/2）：12/8（月）は対面でのご講義に変更いたします。</p>			